

第13回 介護支援専門員実務研修受講試験について



第13回介護支援専門員（ケアマネジャー）実務研修受講試験が10月24日（日）、全国一斉に実施されました。

この試験は、介護支援専門員になるための実務研修を受講希望する方が、専門員にふさわしい基礎的知識と技能を修得しているかを確認するために行われるものです。本県では、鹿児島県社会福祉協議会が実施し、今年度は、2,735人の受験申込者が奄美会場を含む県下7会場を受験しました。

合格発表は12月10日（金）の予定で、合格者は平成23年1月～3月に予定されている実務研修（前期・後期）を修了することで、介護支援専門員になることができます。

参考	過去の試験結果		
年度	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
10～16	21,299	6,557	29.2
17	2,823	556	19.7
18	2,586	405	15.7
19	2,236	410	18.3
20	2,244	376	16.8
21	2,521	441	17.5
累計	33,709	8,745	19.5



【試験会場の風景】

ソウェルクラブ（福利厚生センター） 会員交流事業 ～会員ご家族の思い出づくりのお手伝い～



ソウェルクラブ（福利厚生センター）鹿児島事務局ではチケット販売事業やコンサート、ゴルフ、テーブルマナー教室など多様な会員交流事業を行っています。

会員の方々には、各種事業について割安でご参加いただき大変好評を得ています。

さて、今年の夏は「上海万博ツアー2010」（7月21～24日開催）を実施し、鹿児島県社会福祉協議会溝口宏二会長が団長となり、21人が参加しました。

上海万博では、メインパビリオンである中国館を中心に観覧を行いました。会場の広さ人の多さに圧倒されましたが、世界最大規模の祭典を肌で感じることができました。

その他「豫園」や「朱家角」などを訪れ、中国の明・清朝時代の歴史に触れました。

また、高齢者施設見学を実施し、現地の高齢者の方と交流を深めた他、現地行政職員から上海における福祉事情の説明を受けました。

食事面など文化の違いに驚くこともありましたが、その「違い」を体験できたことはそれぞれの参加者の大きな財産になったと思います。

今年度も後半に向けて、テーブルマナー教室等各種事業を予定していますので、ソウェルクラブ会員交流事業を今後ともよろしくお願いたします。

参加者の声 上海万博ツアー2010

- Aさん（50代：女性）
上海到着後リニアモーターカーに乗ったとき時速431kmに驚いた。また夜のネオンはすばらしかったし、豫園はいい思い出になりました。
- Bさん（20代：男性）
近代化が進む中国の裏側なども見ることができいい体験ができました。
- Cさん（50代：男性）
ガイドも親切で良かったと思います。万博会場でもう少し説明が欲しかったが、旅行全般としてはとても楽しく過ごせました。
- Dさん（40代：女性）
いろんな場所へ行くよりも、一つの場所でのんびりできたらと感じました。しかし、子ども達は、とても喜び「また行ってみたい」と話しておりました。



上海万博中国館をバックにした集合写真

※ソウェルクラブとは、社会福祉事業従事者の福利厚生の充実、向上を目的とした事業を行っています。

問い合わせ先

社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

TEL 099-258-1172（試験事務局）
099-256-6767（ソウェルクラブ）

FAX 099-250-9363（各事業共通）